

常任委員会の活動

企画総務委員会

開会日 11月30日(月)
12月8日(火)
12月11日(金)

案件 議案8件、報告2件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
墨田区行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例(新設)

いわゆる「マイナンバー法」の制定に伴い、区の事務処理における個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する、必要な事項を定めるもの

将来的な利便性向上策について伺う

問
マイナンバー制度を区民サービスの向上につなげていくため、区の特성에応じた施策を実施していくことが大事である。そこで、将来的な利便性向上策についての区の考えを伺う。

答
直近では住民票等のコンビニ交付などが考えられる。将来的には、自宅でオンラインを使用した様々な手続ができるようになることが見込まれる。

意見
区民にとっては、マイナンバー制度を利用しても従前の手続とは大きく変わらなず、一概に利便性の向上とは言えない。一定のメリットはあるが、情報漏えいの危険も高まる。区としてマイナンバー制度を積極的に活用しようとする姿勢には問題がある。

区民文教委員会

開会日 11月30日(月)
12月3日(木)
12月9日(水)

案件 議案11件、陳情1件
報告6件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
すみだ北斎美術館の指定管理者の指定について

平成28年11月22日から5年間、墨田区文化振興財団・丹青社共同企業体による指定管理者に指定するもの
指定管理者の評価をしっかりと行っていく必要がある

意見
指定管理の応募が1共同企業体のみであったことから、開館後は外部の識者を入れたモニタリング等を行い、評価していく必要がある。

文化振興財団が共同企業体の代表者であることに不安がある

問
美術館運営の実績がない文化振興財団が共同企業体の代表者であることに不安がある。実績のある丹青社が運営を担当し、館長等の人選は選定段階から区が関与することを協定書に明記してほしい。

答
質の高い美術館運営をするため、館長等の人選には、協定書策定の中で区の意見を出していく。

不採択
公立図書館における青少年の健全な育成等を阻害する図書等の排除に関する陳情

青少年の健全な育成等を阻害する図書排除のため例規改正等を求めるもの

現段階でもしっかりとした体制で対応できている

意見
選書基準を決めて十分対応しているため不採択とすべきである。

修正可決
改正
墨田区立図書館条例(全部)

緑図書館、立花図書館及び八広図書館の管理を指定管理者に行わせることに伴い、指定管理者の指定の手続、管理の基準及び業務の範囲その他必要な事項について定めるもの

図書館を設置する目的を明確化し、事業内容を修正する必要がある

意見
本委員会の行政調査で訪れた伊万里市では、図書館設置条例第1条に図書館設置の思いを定めている。本条例は、指定管理者指定の手続等を定めるためのものであるが、第1条に理念を定め、図書館とは何のためにあるのかを明らかにすることで区民へのメッセージにもなる。図書館のあり方、意義を明確化するとともに、事業内容を修正する必要がある。

<修正の主な内容>

第1条を以下のとおり改めました(一部文言を省略しています)。

【修正前】(趣旨) この条例は、墨田区立図書館の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

【修正後】(目的及び設置) 図書館法に基づき、図書その他必要な資料を自由及び公平の見地から収集し、整理し、区民等の利用に供することにより、その知る自由を保障し、もってその教育、教養、文化等の発展に寄与するため、墨田区立図書館を設置する。

産業都市委員会

開会日 12月7日(月)

案件 報告1件

◆主な質疑状況を紹介します。

報告
錦糸町駅北口北斎通りの第3種特定自転車駐車場整備について

錦糸町駅周辺の放置自転車対策として、北斎通りの歩道上に自転車駐車場を整備することについての報告

放置自転車禁止の警告書の改善を

問
放置自転車禁止の黄色の警告書が、あちこちに捨てられている。数を減らすことはできないか。

答
警告書の大きさや付近の自転車駐車場の場所を裏面に記載するなどの工夫をしている。警告と撤去は、放置自転車対策の大きな柱であり、警告書の貼付は、今後も実施していく。

歩行者の安全対策は

問
歩道上に自転車駐車を整備することに不安があるが、歩行者の安全確保はどうなっているか。

答
広い歩道に設置することを前提として、警察とも協議しながら、残された歩道の有効幅員を確保する。

土・日曜日に重点的な取締りを

問
買い物等により土・日曜日に放置自転車が多くなるため、重点的に取締りができないか。

答
自転車駐車場への誘導を含め、土・日曜日に警備パトロールを強化できないか改めて検討する。

福祉保健委員会

開会日 12月4日(金)

案件 議案15件、陳情1件
報告2件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
部改正
墨田区福祉作業所条例(一部改正)

施設の老朽化等により、すみだ厚生会館を墨田区規則で定める日に廃止するもの

現在の利用者に対する対応は

問
施設が廃止になった場合、現在の利用者はどうなるのか。

答
社会福祉法人墨田さんさんが来年4月に横川四丁目に開設する「空ゆけ未来工房」に移って作業をする予定である。

可決
すみだボランティアセンターの指定管理者の指定について

平成28年4月1日から5年間、社会福祉法人墨田区社会福祉協議会を指定管理者に指定するもの

ボランティアセンター分館の駐輪場対策について

問
駐輪場がないために利用者が困っている。歩道に駐輪場を設けるなど、何らかの対策をとることはできないのか。

答
分館は建物の一室を借りて運営をしており、駐輪場がないため、利用者には不便をかけているので、そのようなことがないように駐輪場を確保できるかどうかも含めて、社会福祉協議会と相談していきたい。

継続
宗教学人宝徳院による墨田区東向島四丁目20番8号における納骨堂事業の許可申請に関する陳情

宗教学人宝徳院による納骨堂事業について、隣接住民等と誠意を持って協議するよう指導等を求めるもの
現段階では判断できかねるので継続審議がふさわしい

意見
許可申請が提出されていないので賛否を出すのは困難であり、今後の推移を注視していく必要がある。

当然のことなので採択すべき

意見
説明会をきちんと開くように指導することや、許可申請が提出された際に適格性を十分調査してほしいという要旨は、当然のことである。

報告
すみだ健康づくり総合計画(素案)について

区民の健康づくり総合計画(現計画)の計画期間が今年度で終了するに当たり、平成28年度から37年度までの10年間を計画期間とする総合計画策定素案についての報告

身体活動・運動の推進について

問
「すみだ花体操」以外のラジオ体操や運動についての項目が見当たらないようだが、なぜか。

答
墨田区はラジオ体操も盛んな地域なので、教育委員会と協議してどのような記載がいいのか検討する。

ウォーキングマップの作成について

問
歩くことでの健康増進・病氣予防について具体的な方法を伺う。

答
区内企業や関係団体等と一緒に区内ウォーキングマップづくりを行いたい。

決算特別委員会のもよう

各党派等 決算に対する主な意見

認定 自由民主党

財政面では、財政調整基金の目的である経済事情の変動による財源不足の補てん、災害の予防、復旧等に対応できるような引続きの積み増しを求める。

区政の重要課題では、大学誘致について、これまでの経緯を検証し、改めて大学誘致の位置付けを早急に示されたい。また、公有地利活用及び治安の観点から、早急に建物を除却すべきである。

具体的な施策に関しては、区長の特徴的な政策理念である「選択される自治体」を目指し、人口流入を誘導し定住を促すという新たな観点から展開するよう望む。

その他の施策として、本委員会での指摘及び提案については、住民の意思と捉え、真摯に受け止め、迅速かつ積極的な対応を求める。

不認定 日本共産党

すみだ北斎美術館は区財政への影響が大き過ぎる。財政負担の軽減に向け、今後の事業計画や管理運営等の抜本的見直しを求める。

国民健康保険料の引下げと一般減免の改善に全力で取り組まれるよう強く求める。

保育料の値上げは撤回し、計算方法の変更で値上げとなつた人たちに負担軽減策を実施すべき。

不登校をなくすための特別な体制をつくり、集中的に取り組む必要がある。

平和首長会議の参加自治体として、核兵器廃絶への取組や東京大空襲の仮埋葬の実態調査など、平和施策に積極的に取り組むべき。

防災と福祉のまちづくりを柱に据えた区民生活最優先の区政を実現することを強く要求する。

認定 民主党

国際観光都市づくりとして、東京オリンピック・パラリンピック開催までに観光客に区内を回避してもらおう仕掛けづくりや観光ルートへのトイレの整備等を求める。

高齢者が住み慣れたまちで暮らせるよう見守りの強化と、ワークライフ・バランスを推進し若い世代が定住できる環境整備を求める。

災害に強いまちづくりについては、帰宅困難者対策として協議会の設置や避難所運営等に女性等の視点が活かせる取組を求める。

教育では、児童・生徒たちの側に立った配慮と全ての子どもが平等に教育を受けられるよう、学校の指導体制の充実を求める。

平和の啓発については、戦争の悲惨さと平和の大切さを理解するよう普及啓発を図ってほしい。

不認定 自由民主党

区民にコンセンサスが得られないすみだ北斎美術館の建設・開館準備経費が多額である。

人権同和対策事業を国際人権対策事業と改め、グローバル化社会に適應する必要がある。

出生率が低いままでは将来国民健康保険を支える人々の負担が増え過ぎる。効果的な対策を急ぐ必要がある。

認定 維新の党

歳入では、中長期的なスパンでしっかりと起債の計画を立てて予算編成に臨んでもらいたい。

すみだ北斎美術館は、開館後、常連やリピーターのお客様をいかに集めるかという観点が大事である。

23区の職員は区内に住んでいる職員が少ないので、予算編成に向けては「自分も墨田区に住んでいる」という観点で臨んでほしい。

認定 自由民主党

歳入歳出改革、行財政改革をより一層推進することが今後の区政運営の大前提であり、全庁を挙げて取り組まれるよう要望する。

新たな行財政実施計画と公共施設マネジメント第二次実行計画は、現施設の未利用機能の有無を総点検し「見える化」を図ること、使っていない区有財産などランニングコスト削減の観点から早期に整理すること等を求める。

観光まちづくりでは、産業や福祉、教育に至るまで全庁挙げたクロスセクションの取組を実行力のある体制で実施することを求める。

国民健康保険料の徴収猶予は、条例で6カ月までしか認めない規定について、23区一体方式の中で直ちに検討し、是正策を講じることを強く求める。

認定 公明党

大学誘致は、一度総括を行い改めて大学誘致に係る基本的な姿勢を示すよう求める。

地方税の一部国税化については、本区にも大きな影響が出る可能性があり、東京都や特別区長会等を通じ、大都市としての地域ニーズをしっかりと伝えてほしい。

若い人のコミュニティ離れが進む中、新しい時代の地縁組織への支援策を整え、共助の必要性をしっかりと訴えてほしい。

予算編成に当たっては、区長のカラーをしっかりと打ち出すとともに、区が公として何を求められているのか精査した上で、限られた財源の中で行政がやるべきこと、民間や地域に託すことを吟味し、めりはりのある予算とすることを要望する。

認定 すみだの絆

国際観光都市づくりとして、東京オリンピック・パラリンピック開催までに観光客に区内を回避してもらおう仕掛けづくりや観光ルートへのトイレの整備等を求める。

高齢者が住み慣れたまちで暮らせるよう見守りの強化と、ワークライフ・バランスを推進し若い世代が定住できる環境整備を求める。

災害に強いまちづくりについては、帰宅困難者対策として協議会の設置や避難所運営等に女性等の視点が活かせる取組を求める。

教育では、児童・生徒たちの側に立った配慮と全ての子どもが平等に教育を受けられるよう、学校の指導体制の充実を求める。

平和の啓発については、戦争の悲惨さと平和の大切さを理解するよう普及啓発を図ってほしい。

認定 民主党

歳入では、中長期的なスパンでしっかりと起債の計画を立てて予算編成に臨んでもらいたい。

すみだ北斎美術館は、開館後、常連やリピーターのお客様をいかに集めるかという観点が大事である。

23区の職員は区内に住んでいる職員が少ないので、予算編成に向けては「自分も墨田区に住んでいる」という観点で臨んでほしい。

認定 自由民主党

歳入では、中長期的なスパンでしっかりと起債の計画を立てて予算編成に臨んでもらいたい。

すみだ北斎美術館は、開館後、常連やリピーターのお客様をいかに集めるかという観点が大事である。

23区の職員は区内に住んでいる職員が少ないので、予算編成に向けては「自分も墨田区に住んでいる」という観点で臨んでほしい。

認定 維新の党

歳入では、中長期的なスパンでしっかりと起債の計画を立てて予算編成に臨んでもらいたい。

すみだ北斎美術館は、開館後、常連やリピーターのお客様をいかに集めるかという観点が大事である。

23区の職員は区内に住んでいる職員が少ないので、予算編成に向けては「自分も墨田区に住んでいる」という観点で臨んでほしい。

認定 自由民主党

歳入では、中長期的なスパンでしっかりと起債の計画を立てて予算編成に臨んでもらいたい。

すみだ北斎美術館は、開館後、常連やリピーターのお客様をいかに集めるかという観点が大事である。

23区の職員は区内に住んでいる職員が少ないので、予算編成に向けては「自分も墨田区に住んでいる」という観点で臨んでほしい。

一般会計		介護保険特別会計	
歳入	1,099億 9,934万3,322円	歳入	186億 341万2,558円
歳出	1,070億 7,692万9,918円	歳出	179億 1,725万6,568円
差引	29億 2,241万3,404円	差引	6億 8,615万5,990円
国民健康保険特別会計		後期高齢者医療特別会計	
歳入	295億 243万4,678円	歳入	50億 9,075万2,713円
歳出	290億 1,149万9,995円	歳出	49億 8,338万2,658円
差引	4億 9,093万4,683円	差引	1億 737万 55円



決算特別委員会のように

主な質疑

問 大学誘致は、今後どのように取り組んでいくのか

答 大学誘致については、これまでの経緯を踏まえて、本当に今までの大学誘致のあり方でいいのか。今後の大学誘致に取り組む姿勢を伺う。大学誘致が、なぜここまで結果に結びついていないかというところをしっかりと検証し、京島・文花地域のまちづくり、若者が集うまちづくりにつながる大学誘致の実現に向けて力を入れていきたい。

問 重要な案件について、報告がなまじり一定の結論が出ようとしていないものがある。二元代表制の議会に対する情報提供、報告のあり方をどのように考えているか。

答 重要な案件については、議会と行政が相互に共有しながら先に進めていくことが非常に大事である。今後は、改善しながらしっかりと議会に報告していく。

問 すみだ北斎美術館が区財政に与える影響は

答 すみだ北斎美術館については、資料の収集費等も含めて、今後区財政に与える影響を、どのように認識しているか。

答 経費の削減や入場者収入の確保など、運営管理の努力をしながら区財政に負担をかけないという点を守っていかねばいけない。また、すみだのまちに対するいろいろな波及効果もしっかりと示していきたい。

問 重要な案件を議会に対してしっかりと報告すべき

答 重要な案件については、議会と行政が相互に共有しながら先に進めていくことが非常に大事である。今後は、改善しながらしっかりと議会に報告していく。

問 重要な案件について、報告がなまじり一定の結論が出ようとしていないものがある。二元代表制の議会に対する情報提供、報告のあり方をどのように考えているか。

答 重要な案件については、議会と行政が相互に共有しながら先に進めていくことが非常に大事である。今後は、改善しながらしっかりと議会に報告していく。

問 すみだ北斎美術館が区財政に与える影響は

答 すみだ北斎美術館については、資料の収集費等も含めて、今後区財政に与える影響を、どのように認識しているか。

答 経費の削減や入場者収入の確保など、運営管理の努力をしながら区財政に負担をかけないという点を守っていかねばいけない。また、すみだのまちに対するいろいろな波及効果もしっかりと示していきたい。

問 重要な案件を議会に対してしっかりと報告すべき

答 重要な案件については、議会と行政が相互に共有しながら先に進めていくことが非常に大事である。今後は、改善しながらしっかりと議会に報告していく。

問 すみだ北斎美術館が区財政に与える影響は

答 すみだ北斎美術館については、資料の収集費等も含めて、今後区財政に与える影響を、どのように認識しているか。

答 経費の削減や入場者収入の確保など、運営管理の努力をしながら区財政に負担をかけないという点を守っていかねばいけない。また、すみだのまちに対するいろいろな波及効果もしっかりと示していきたい。

問 重要な案件を議会に対してしっかりと報告すべき

答 重要な案件については、議会と行政が相互に共有しながら先に進めていくことが非常に大事である。今後は、改善しながらしっかりと議会に報告していく。

問 すみだ北斎美術館が区財政に与える影響は

答 すみだ北斎美術館については、資料の収集費等も含めて、今後区財政に与える影響を、どのように認識しているか。

答 経費の削減や入場者収入の確保など、運営管理の努力をしながら区財政に負担をかけないという点を守っていかねばいけない。また、すみだのまちに対するいろいろな波及効果もしっかりと示していきたい。

問 重要な案件を議会に対してしっかりと報告すべき

答 重要な案件については、議会と行政が相互に共有しながら先に進めていくことが非常に大事である。今後は、改善しながらしっかりと議会に報告していく。

問 すみだ北斎美術館が区財政に与える影響は

答 すみだ北斎美術館については、資料の収集費等も含めて、今後区財政に与える影響を、どのように認識しているか。

答 経費の削減や入場者収入の確保など、運営管理の努力をしながら区財政に負担をかけないという点を守っていかねばいけない。また、すみだのまちに対するいろいろな波及効果もしっかりと示していきたい。

問 重要な案件を議会に対してしっかりと報告すべき

答 重要な案件については、議会と行政が相互に共有しながら先に進めていくことが非常に大事である。今後は、改善しながらしっかりと議会に報告していく。

問 サービスの全てを行政が担う時代ではなく、行政が担うもの

答 安全な運用の原則を担保しながら、提案内容についてもしっかりと受け止めて、今後も対応していきたいと考えている。

問 民間からの提案等を活用し予算ゼロでできることや削減できることがあれば努めてほしいと思うが、民間活力の活用について伺う。

答 例えば、公有地を民間に貸し出すことなど、民間活力の導入は、区政の展開において非常に重要な要素であり、そういう観点をしっかりと踏まえて区政運営に努めていく。

問 スピード感のある対応を求める

答 これまでも指摘している錦糸公園テニスコートや老朽化した建物の問題等について、区長が主張する民間感覚のスピード感を持って対応すべきである。

答 現状や今後の対応を逐一報告しながら進めていくことが大事である。早急に進めるものを早急に改善することは当たり前で、スピード感が見えるようにしていきたい。

問 基金運用の中で地域の活性化を

答 基金運用では、例えば基金の一部を地元金融機関に移すことにより、その金融機関を通じて中小企業が資金を運用し、地域の活性化につながると思うが。

答 安全性、流動性、有利性という基金運用の原則を担保しながら、提案内容についてもしっかりと受け止めて、今後も対応していきたいと考えている。

問 民間からの提案等を活用し予算ゼロでできることや削減できることがあれば努めてほしいと思うが、民間活力の活用について伺う。

答 例えば、公有地を民間に貸し出すことなど、民間活力の導入は、区政の展開において非常に重要な要素であり、そういう観点をしっかりと踏まえて区政運営に努めていく。

問 スピード感のある対応を求める

答 これまでも指摘している錦糸公園テニスコートや老朽化した建物の問題等について、区長が主張する民間感覚のスピード感を持って対応すべきである。

答 現状や今後の対応を逐一報告しながら進めていくことが大事である。早急に進めるものを早急に改善することは当たり前で、スピード感が見えるようにしていきたい。

問 基金運用の中で地域の活性化を

答 基金運用では、例えば基金の一部を地元金融機関に移すことにより、その金融機関を通じて中小企業が資金を運用し、地域の活性化につながると思うが。

答 安全性、流動性、有利性という基金運用の原則を担保しながら、提案内容についてもしっかりと受け止めて、今後も対応していきたいと考えている。

問 民間からの提案等を活用し予算ゼロでできることや削減できることがあれば努めてほしいと思うが、民間活力の活用について伺う。

答 例えば、公有地を民間に貸し出すことなど、民間活力の導入は、区政の展開において非常に重要な要素であり、そういう観点をしっかりと踏まえて区政運営に努めていく。

問 スピード感のある対応を求める

答 これまでも指摘している錦糸公園テニスコートや老朽化した建物の問題等について、区長が主張する民間感覚のスピード感を持って対応すべきである。

答 現状や今後の対応を逐一報告しながら進めていくことが大事である。早急に進めるものを早急に改善することは当たり前で、スピード感が見えるようにしていきたい。

問 基金運用の中で地域の活性化を

答 基金運用では、例えば基金の一部を地元金融機関に移すことにより、その金融機関を通じて中小企業が資金を運用し、地域の活性化につながると思うが。

答 安全性、流動性、有利性という基金運用の原則を担保しながら、提案内容についてもしっかりと受け止めて、今後も対応していきたいと考えている。

問 民間からの提案等を活用し予算ゼロでできることや削減できることがあれば努めてほしいと思うが、民間活力の活用について伺う。

答 例えば、公有地を民間に貸し出すことなど、民間活力の導入は、区政の展開において非常に重要な要素であり、そういう観点をしっかりと踏まえて区政運営に努めていく。

問 スピード感のある対応を求める

答 これまでも指摘している錦糸公園テニスコートや老朽化した建物の問題等について、区長が主張する民間感覚のスピード感を持って対応すべきである。

答 現状や今後の対応を逐一報告しながら進めていくことが大事である。早急に進めるものを早急に改善することは当たり前で、スピード感が見えるようにしていきたい。

問 基金運用の中で地域の活性化を

答 基金運用では、例えば基金の一部を地元金融機関に移すことにより、その金融機関を通じて中小企業が資金を運用し、地域の活性化につながると思うが。

答 安全性、流動性、有利性という基金運用の原則を担保しながら、提案内容についてもしっかりと受け止めて、今後も対応していきたいと考えている。

問 民間からの提案等を活用し予算ゼロでできることや削減できることがあれば努めてほしいと思うが、民間活力の活用について伺う。

答 例えば、公有地を民間に貸し出すことなど、民間活力の導入は、区政の展開において非常に重要な要素であり、そういう観点をしっかりと踏まえて区政運営に努めていく。

問 スピード感のある対応を求める

答 これまでも指摘している錦糸公園テニスコートや老朽化した建物の問題等について、区長が主張する民間感覚のスピード感を持って対応すべきである。

答 現状や今後の対応を逐一報告しながら進めていくことが大事である。早急に進めるものを早急に改善することは当たり前で、スピード感が見えるようにしていきたい。

墨田区議会各会派 今年の抱負



自由民主党 幹事長 坂下 修

日頃から区議会自由民主党にご支援を賜り、心より御礼申し上げます。また、新成人の皆様には、心よりお祝いを申し上げます。

皆様におかれましては、新しい年をいかがお過ごしでしょうか。昨年は、日本共産党の活動にご支援、ご協力をいただきありがとうございます。



日本共産党 幹事長 高柳 東彦

新しい年を迎え、皆様のご健勝とご多幸をお慶び申し上げます。また、日頃から区議会民主党の活動にご理解、ご支援を賜り心より感謝申し上げます。



民主党 幹事長 あべきみこ

近年、景気は緩やかに回復の兆しがあるものの、私たちの暮らしにはまだまだ実感がありません。

私達は、最大会派として区民の皆様のご意見・ご要望をしっかりと受け止め、「防災対策」「高齢者・子育て・障害者の福祉施策」一産業・商業振興「観光対策」一児童・生徒の学力向上「行政改革」一等の課題解決に向け、13名一丸となり責任を持って全力で取り組んでまいります。

区政は、すみだ北斎美術館の建設強行など、ハコモノや大型開発に多額の税金を投入する一方、国保税や後期高齢者医療保険料、保育料の値上げ、区立保育園の民営化などを進めています。

区議会民主党は、地域のコミュニティが希薄になる中で、子育て世代や高齢者の皆様が住みなれたまちで暮らし続けていけるよう全力で努めてまいります。



公明党 幹事長 千野美智子

日頃から区議会公明党にご支援、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

区民の皆様には、新しい年をいかがお過ごしでしょうか。また、日頃から私達、地域連合「すみだの絆」に温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。



すみだの絆 幹事長 田中 哲

私達は、時代がどのように変化しても、人と人が支え合う地域の繋がりを人のやさしさなど、まさに「絆」が必要とされていると考えています。

本年は、墨田区の今後10年間の設計図とも言える「墨田区基本計画」が新たに策定されます。また、地域活性化の起爆剤と期待される「すみだ北斎美術館」も秋には開館する予定です。

一方、景気回復の兆しはあるものの、法人住民税の一部国税化等の影響を視野に入れ、更なる行政改革を行い、喫緊の課題である子育て・高齢者支援をはじめ、防災対策等、区民ニーズを充実させるべく、区民ニーズの幕せんに懸命に努めなければなりません。

本年もより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会派等の所属議員

Table with columns: 略称, 会派名等, 所属議員名(五十音順). Lists members for 自民党, 公明党, 共産党, 民主, 墨田オ, 新すみ, 維新党.

平成27年第4回定例会 議決議案等と各会派等の賛否の状況

○賛成 ×反対

Large table with columns: 件名, 会派名 ()内は会派所属議員数 (自民党, 公明党, 共産党, きずな, 民主党, 墨田オ, 新すみ, 維新党), 議決結果. Lists various resolutions and their status.

※「墨田区立図書館条例」は原案を一部修正し可決しました。